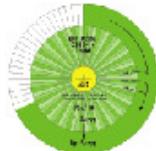


GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 水無月【みなづき】 June

一週三善



— from Your Good to Our Good —

「あなたの善からみんなの善へ」



CONTENTS

ガバナーメッセージ 坂本克也	2	ネパール国ジョムソン ムスタン・エコミュージアム屋根改修事業	6
ガバナー補佐 一年を振り返って	3	会員数の増減および出席率表	7
ガバナー補佐 一年を振り返って	4・5	会員の動き・地区広報賞事業・希望の風奨学金感謝状	8



— Engage Rotary Change Lives —
[ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を]



この原稿を記す “感謝”と“よろこび”

2013～2014年度ガバナー
Katsuya Sakamoto

坂本 克也



今月は六月、水無月、Juneで ロータリ一年度の納めの月です。無事今月を迎えられたのは、京都八幡ロータリークラブをはじめ、京都南部の、宇治ロータリークラブ、京都城陽ロータリークラブ、京都山城ロータリークラブ、宇治鳳凰ロータリークラブ、京都田辺ロータリークラブの6クラブのロータリアンの皆様方が地区の幹事団を結成して頂き、ご協力と、素晴らしい友情の賜物であります。関係各位に心より厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

さて今月は【ロータリー親睦活動月間】であり、「ロータリー親睦活動」は国際奉仕の一部門であり、多くの親睦グループがあります。趣味や職業活動を通じて、多くの奉仕と国際親善に貢献しています。多くのロータリアンがこの活動に参加されることを奨励されるためにこの月間が定められています。

今月のオーストラリア シドニー での国際大会でも種々の親睦、趣味のコーナー、ブースが在ることでしょう。

私の趣味を生かした奉仕活動の一つの実例として、



(スキューバダイビングの趣味を生かして) 沖縄のサンゴの再生の奉仕活動 (京都南RC) に参加しました。

さらなる”文武両道“の趣味を持とうと努力しています。

・・・恥ずかしいですが・・・以下は現在の私の趣味です。



乗馬



俳句 ロータリーでの同好会



絵画

このような趣味を活かして奉仕活動に参加し、社会に貢献できればと日々考えています。

“ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を” そして “善” を実践して 地区のロータリアンお1人お1人が仕事と趣味をもって豊かな人生を送りましょう。

このような原稿を記すことのできる日が来ることを、D2650ノミニーを拝命いただいた時から心配と共に心待ちにしていました。やっとその日が参りました。ありがとうございました。



合掌



京都市域第1
京都紫野ロータリークラブ
ガバナー補佐
Osamu Takagi

高木 修

また一歩、少しづつではありますが、成長したように思います。今年一年、出逢った全てのロータリアンに感謝します。
ありがとうございます。



京都市域第2
京都洛西ロータリークラブ
ガバナー補佐
Norio Saga

嵯峨 法夫

ください。手続要覧は、組織論を論じますが、クラブがどういう活動をすべきかは一言も書いていません。全く、自主性に任せています。勇気を持ってください。無難なことだけをやっていては、魅力がないので、人は入りません。

次に、われわれベテラン会員は、人を批判するのはやめましょう。後から来る人を褒めましょう。物事は相対的です。日本にロータリー活動が導入された頃の東京クラブのメンバーを見てください。われわれのような小物、職業ではとても入れませんでした。それが、入れるようになったのは、拡大政策とともに、ロータリーがカジュアル化したからです。そのような自分の立ち位置に鑑みれば、新しいタイプのクラブ会員を批判できません。ロータリーは、寛容の精神です。寛容の精神がなければ、意味はありません。



京都市域第3
京都東山ロータリークラブ
ガバナー補佐
Mutsunaka Nakamura

中村 翠嵐

を経ることにより、そのクラブの特徴を形成してきた訳で、大切に守るべき財産です。

私は入会して30年目です。入会時推薦者や先輩に受けたオリエンテーションでの話に感動して入会を決意致しました。何か、ついこの間のように感じます。その後、ロータリーライフを通じ、奉仕活動に参加しながら教えられ、自分なりにも少しは努力をして今日に到りましたが、まだまだ未熟者です。ロータリークラブ入会こそが、自分の人生観を変え、充実させてくれたと思っています。

就任して、R・Iの規定、手続に今迄ない違和感を持つのは私だけなのでしょうか？

拡大（増強）、お金集め（財團）、宣伝（広報）、その他の規定緩和への方向。

職業奉仕、職業分類、テリトリー、自己研鑽、人生の道場・陰徳（奉仕の概念）が疎かになっているように思われてなりません。歴史、文化が違えば、自然に考えも違ってきます。又その違いこそが、その国のアイデンティティーだろうと思います。

日本のロータリーは、どうなるのでしょうか？



京都北部
宮津ロータリークラブ
ガバナー補佐
Mitsuaki Yasuda

安田 光孝

それらの考えを知らせることも大切であります。大事なことは各クラブの方針に基づく奉仕活動が重要であると思います。

今年度、京都北部の各会長のリーダーシップの下で活発な奉仕活動されておられることに深く感動を覚えました。

各クラブを担当させていただき、坂本年度のすべての事業活動を成功裡に終えることが出来ましたのも各クラブの会長・幹事をはじめ会員の協力と友情の賜であると深く感謝しております。

ガバナー補佐として勉強させていただいたことは、奉仕活動の幅広い活動と多くの会員の交流を通して中身の濃い友情が深められたことであります。あらためてロータリーの神髄を感じることが出来ました。

これからも交流を通して奉仕活動が社会に貢献出来るよう会員の皆様と共に活動してまいりたいと思います。

後になりましたが、お世話になりました地区役員の皆様を始め京都北部クラブの皆様の友情に心より御礼申し上げます。
有難うございました。

今年もロータリーが私を育ててくれました。

ロータリーは、子供の保護者のようにわざわざ親切に手を引っ張って楽しい遠足に連れて行ってはくれません。

ロータリーが与えてくれるのは、自分が他のロータリアンと触れ合って、知り合って、分かり合える交流の場だけです。

本年度も様々な行事で色々な人達と交わることが出来ました。だけどその都度、未熟な私は反省しきりでした。しかし、まわりは温かく私を包んでくれました。

また一歩、少しづつではありますが、成長したように思います。今年一年、出逢った全てのロータリアンに感謝します。
ありがとうございます。

今年度で、3年間の補佐の役割が終わります。坂本ガバナーはじめ、お世話になった皆さんには感謝いたします。その感想ですが、毒にも薬にもならないことを書いてもおもしろくないので、本音の感想を述べます。

特に、若い世代のクラブですが、まだまだ努力が足りません。まだまだクラブ特色が出ていません。後発のクラブが他のクラブと同じことをやっていたのではなく、生き延びられません。クラブの特質をもっと出してやっているのでは、生き残ります。

クラブの個性は、クラブ創立時のスポンサークラブの指導と方針、チャーチメンバーの御努力と創意、その後の先輩会員の熱き思いが、歴史

ガバナー補佐を引き受けた1年が経過しようとしています。

9クラブの担当をまかされました。充分に役割を果たす事が出来ず、心苦しく思っております。それでも、それぞれのクラブに伺い、感じました事はどのクラブにも、歴史が古いか比較的新しいに拘わらず、個性的で、魅力的な良いクラブだと思いました。

クラブの個性は、クラブ創立時のスポンサークラブの指導と方針、チャーチメンバーの御努力と創意、その後の先輩会員の熱き思いが、歴史

本年度、初めてガバナー補佐を拝命し、1年があつと言う間に過ぎた感じがしています。

ガバナー補佐とはどう言うものかわからないままに1年が終了しました。その間、ガバナー補佐研修セミナーをはじめ地区協議会、クラブアップブリーグ、公式訪問等で勉強させていただきました。その中でガバナー補佐の任務は今年度に出されるR.I.ガバナー方針をいかに各クラブに伝えるかありますが、すべてを伝えることは大変な事であります。



京都南部
宇治鳳凰ロータリークラブ
ガバナー補佐
Seiya Konagai

小永井 征也

歳代後半。もちろんクラブ運営は順調、会員同士も親密で雰囲気も良好、意欲的に奉仕活動に勤しみ、その熱意と意欲は他のどの地区にも引けを取らない。あらゆる点で順調に見え、それは正しい。ただ、避けられない事に人間は一年経てば一歳年をとる。五年経てば五歳老いる。問題は我々の後に続く新しい人達がどれ程いるかである。今は良いし今は楽しい。以前「茹で蛙の理論」が経営論でよく話された時代がある。熱いお湯に放り込まれた蛙は飛び上がって飛んで出る。水から入っている蛙は徐々に温度が上がっても余り気にならず、自覚する程熱くなったらには茹であがるという話。気がついたら後ろに続く会員が誰もいなかった…なんて、そんな光景は私の誇大妄想であればいいのだが…。



奈良県
奈良ロータリークラブ
ガバナー補佐
Seigo Imanishi

今西 清悟

ローターアクト例会等を含めると年間約70回の参加要請に応えること、更に今年度は、やまとまほろばクラブ創設の為の会合、奈良プロバスクラブ創立等もあり、まるでガバナー並みの多忙さであった。

ロータリーにNOは無いとの箴言に基づき、自己の職業活動を多くに犠牲にせざるを得なかつた面もあったが思わずる収穫もあった。それはロータリーの目的の第一に挙げられている知り合いを広めることによって奉仕の機会とすることが出来たことである。IM等で一同に会しても中々親しくなれないのが現状であるが、県下クラブを度々訪問することによって可成りの程度で解消したと思っている。

今後もこの関わりを大切にしたいと思っている。



滋賀第1
大津西ロータリークラブ
ガバナー補佐
Hiroyuki Fukui

福井 弥平

特にクラブ協議会は「会長さんの方針に沿った事業が計画され、実行されているか」「予算が適正に配分されているか」「委員会間の連携は計画通りで良いのか」等を相談する大事な会議ですが例会が終わってからやると「帰ってしまう委員長さんがいて協議会が成立しない可能性がある」と例会時間内に済ませるクラブもあります。

前例とは関係なく公式訪問事前クラブ協議会は例会後に時間を使って頂き有意義な会議にして頂く様にお願いし担当全クラブの了承を得られ喜んでおります。

ルールを守ってはじめて「ロータリークラブ」であり、嫌な事は言いたくなくても公式訪問にお邪魔している以上はお役目と思ふお話をさせて頂きました。

規定審議会が行われる度に垣根がどんどん低くなりロータリーに対する魅力が無くなっている現状ですが、今こそ吾々現役ロータリアン自らが厳しい行動規範を示し、ロータリーの理想を求めていく必要があるのではないでしょうか！



滋賀第2
栗東ロータリークラブ
ガバナー補佐
Hiroyuki Kamitani

神谷 廣幸

無能なガバナー補佐でご迷惑をお掛けした坂本ガバナーと担当クラブの皆さんにお詫びと、ご辛抱いただいたことに対し心より感謝申し上げます。

引き続き「14－15年の北河原ガバナー年度も指名されておりますので、ご迷惑でも少しは役に立つようになったと思っていただけるよう、職務を楽しむ余裕を持ちつつ新しいロータリアンとの出会いを期待して、お礼奉公のつもりで頑張って参る所存ですので来年度もよろしくお願い申し上げます。

早いものでもう一年が過ぎようとしている。ガバナー補佐就任後三年が経過しようともしている。長いような短いような足早年だつた。その間多くの方々にお会いし、教えられ、助けられてきた。ありがたいことだった。時間の経過と共にロータリークラブの現状もだんだん分かってくるようになり、それには好ましい事も多いが気になることも又、同じほど多い。最近最も気になっているのはやはり会員の減少と高齢化。最盛期6700人を数えた会員数は、今や約4600人余り。平均年齢も多分60

早いものでもう一年が過ぎようとしている。ガバナー補佐就任後三年が経過しようともしている。長いような短いような足早年だつた。その間多くの方々にお会いし、教えられ、助けられてきた。ありがたいことだった。時間の経過と共にロータリークラブの現状もだんだん分かってくるようになり、それには好ましい事も多いが気になることも又、同じほど多い。最近最も気になっているのはやはり会員の減少と高齢化。最盛期6700人を数えた会員数は、今や約4600人余り。平均年齢も多分60

41年間のロータリーライフの中で、この一年間はど忙しい月日を過ごしたことはなかった。原因は奈良第2グループ担当の補佐が任期一年を残しながら2013年6月30日付で所属クラブを退会された為、県下全13クラブを担当することになった。

補佐の任務として事前アッセンブリー、公式訪問を含めて各クラブに年4回以上訪問することを前提とすると52回、県内外のクラブ周年記念例会、クラブ毎の特別奉仕事業、補佐会議、次年度補佐研修セミナー、

担当クラブを訪問すると会員数の多いクラブと少ないクラブとではかなり雰囲気が異なっています。
大きなクラブには和やかな中にも緊張感があり、やるべきクラブ協議会、フォーラム等が規定通りに行われている一方、小さなクラブでは硬い事を言っていると会員の減少に繋がるとの恐れからか必ずしもルールが守られています、ややもすると安易に流れ仲良しクラブになってしまう危険性を感じました。

大きなクラブには和やかな中にも緊張感があり、やるべきクラブ協議会、フォーラム等が規定通りに行われている一方、小さなクラブでは硬い事を言っていると会員の減少に繋がるとの恐れからか必ずしもルールが守られています、ややもすると安易に流れ仲良しクラブになってしまう危険性を感じました。

思いがけずガバナー補佐職を拝命することとなり、地区への出向経験が全くない私にとって、担当するクラブや坂本ガバナー始め地区役員の皆さんのお荷物にならないかと不安のスタートがありました。

幸いにして、ガバナー始め地区役員・先輩ガバナー補佐のご指導を得て、満足とまでいかないまでも何とか職責を果たせホッとしております。

当初、ガバナーのお先走りの吉賀職員と勝手に決め込み、安易に引き受けた身を反省しつつ、拘束される行事の多さにびっくりの一年でもありました。



滋賀第3
長浜東ロータリークラブ
ガバナー補佐
Yukifumi Matsunami

松波 征文

で、時流にマッチした素晴らしいものや、これは幼稚園PTAの標語じゃないかと勘違いするものや、楽しく訪問できました。3年目になると、失礼かつ申し訳なく思いますが、実は食傷気味となります。しかし、交流した人々は、一員からバストガバナーまで全て多士済々で貴重な体験でした。皆が其々のロータリーを持っておられ、気楽に交流させて頂きました。

ロータリーには矛盾が多く、私程度の知識ではロータリーを体系的に、理論的に他人に説明するのは無理と悟りました。これからロータリーの課題は、R Iと日本のロータリーとのギャップを埋めることじゃないかと、最近思っています。



福井第1
福井ロータリークラブ
ガバナー補佐
Haruyuki Iwashita

岩下 春幸

憚らず、困った人には手を差し延べていたそうです。「月光仮面」では原作と作詞をしています。

その中で特に代表作といえば、森進一が歌った「おふくろさん」だと思います。

歌詞の中にこんな件があります。♪ ふく 雨の降る日になりお前もいつかは世の中の傘になれよと教えてくれた…♪ ♪

自分のことしか考えない利己主義の風潮が蔓延っている中、今「利他之心」が大肝要です。

ローターアクターの皆さんは困っている方、社会的弱者の傘になる、世の中の傘になる「利他之心」を育んだ人になって戴きたいと、コメントして乾杯致しました。

直に数名のローターアクターが、「良いお話を有難う。今日から世の中の傘になれるよう行動します」とフェイスブックに投稿してきました。それを見て、私は彼らが必ずや責任感と奉仕の理想に溢れた、素晴らしい人間に成長すると確信致しました。

さて私のガバナー補佐の任期もあと僅か、大過なく終えそうです。ご協力戴きました皆様に心より感謝申し上げる次第であります。3年間本当に有難うございました。



福井第2
丸岡ロータリークラブ
ガバナー補佐
Tsunemasa Hayashida

林田 恒正

非常に忙しく、こんなにロータリー活動に専念したのは初めての経験でした。

しかし、多くのロータリアンに出会い、いろんな奉仕活動を見聞き、ロータリー活動の素晴らしさを知った一年でもありました。

また、坂本ガバナーの提唱された「一週三善」を念頭に置きながらロータリー活動をこれでよいのか「THINK」して過ごしてきました。

しかし、ガバナー補佐としての職分分掌を充分果すことが出来たかというと、自己採点で合格点はつけられませんでした。次年度は今年の反省を踏まえて、ロータリー活動の活性化のために頑張りますので、ご支援をよろしくお願い致します。



福井第3
武生府中ロータリークラブ
ガバナー補佐
Hitoshi Yamaguchi

山口 齊

ラブもクラブ協議会には十分な時間をかけ熱心に取り組み、しっかりした活動計画が立案され、ガバナー公式訪問時のクラブ協議会でも発表されました。その後もこの計画が計画通り遂行されたとの報告を受け、大変喜んでいる次第です。各クラブの会長がリーダーシップを發揮され、それぞれクラブの個性、特性を生かした計画が十分遂行されたものと思っております。

只、地区内のどのクラブも同じであろうと思いますが、我がグループクラブでも会員増強がクラブ最大の悩みとなっていました。会員増強は永久の課題ではありますが、今やクラブの存続問題にまで発展している重要課題であろうと考えております。各クラブの会員一人一人がもっと真剣にこの問題に取り組み、会員増強問題を共有し、いろいろな角度より会員増強の方法を探ることが必要であると痛感した1年であります。

6月末でガバナー補佐（以下補佐）卒業です。最初、長浜東RCから補佐を出してほしいと地区からの依頼で、何も分からずそのまま出てきました。補佐という役職の存在すら知らず、ガバナー月信の最初の寄稿文に「ガバナー補佐って何ですか」という題目で投稿した程です。

その後、地区経由R Iのこと、地区委員会の概略、担当クラブの諸事情等が分かり興味も湧いてきました。2年目には、担当クラブへ訪問する時、そのクラブの会長指針を重点的に注目しました。会長指針も様々

で、時流にマッチした素晴らしいものや、これは幼稚園PTAの標語じゃないかと勘違いするものや、楽しく訪問できました。3年目になると、失礼かつ申し訳なく思いますが、実は食傷気味となります。しかし、交流した人々は、一員からバストガバナーまで全て多士済々で貴重な体験でした。皆が其々のロータリーを持っておられ、気楽に交流させて頂きました。

ロータリーには矛盾が多く、私程度の知識ではロータリーを体系的に、理論的に他人に説明するのは無理と悟りました。これからロータリーの課題は、R Iと日本のロータリーとのギャップを埋めることじゃないかと、最近思っています。

今、次の時代を担う青少年に対し奉仕と責任感を醸成する事が、大変重要性を帯びており、ロータリークラブ挙げてあらゆる角度から青少年育成に取り組んでおります。

先日福井RAC（福井RC提唱）の創立25周年記念式典の祝宴で乾杯の発声役を仰せつかり、次のようにローターアクターに伝えました。

「誰よりも君を愛す」「骨まで愛して」等、数々のヒット曲を作詞した川内康範、彼は東北にある日蓮宗のお寺に生まれ、「人の為に尽くすのがボリシー」と言って

「月光仮面」では原作と作詞をしています。

その中で特に代表作といえば、森進一が歌った「おふくろさん」だと思います。

歌詞の中にこんな件があります。♪ ふく 雨の降る日になりお前もいつかは世の中の傘になれよと教えてくれた…♪ ♪

自分のことしか考えない利己主義の風潮が蔓延っている中、今「利他之心」が大肝要です。

ローターアクターの皆さんは困っている方、社会的弱者の傘になる、世の中の傘になる「利他之心」を育んだ人になって戴きたいと、コメントして乾杯致しました。

直に数名のローターアクターが、「良いお話を有難う。今日から世の中の傘になれるよう行動します」とフェイスブックに投稿してきました。それを見て、私は彼らが必ずや責任感と奉仕の理想に溢れた、素晴らしい人間に成長すると確信致しました。

さて私のガバナー補佐の任期もあと僅か、大過なく終えそうです。ご協力戴きました皆様に心より感謝申し上げる次第であります。3年間本当に有難うございました。

坂本ガバナーのもと、ガバナー補佐という大役を拝命して1年。過ぎてしまうと早かったなあという思いです。

ガバナー補佐研修セミナー、地区チーム研修セミナー、地区協議会、ロータリー財團委員会をはじめとする委員会など色々な事を勉強させていただきました。

また、ガバナー公式訪問前の担当ロータリークラブのアッセンブリー、公式訪問、自らの所属しているロータリークラブの活動と12月までは

非常に忙しく、こんなにロータリー活動に専念したのは初めての経験でした。

しかし、多くのロータリアンに出会い、いろんな奉仕活動を見聞き、ロータリー活動の素晴らしさを知った一年でもありました。

また、坂本ガバナーの提唱された「一週三善」を念頭に置きながらロータリー活動をこれでよいのか「THINK」して過ごしてきました。

しかし、ガバナー補佐としての職分分掌を充分果すことが出来たかというと、自己採点で合格点はつけられませんでした。次年度は今年の反省を踏まえて、ロータリー活動の活性化のために頑張りますので、ご支援をよろしくお願い致します。

2年目のガバナー補佐として、坂本ガバナーのもとで色々研修を受けご指導を頂きました。就任1年目はガバナー補佐は何をすべきかという事で、地区的リーダーシップチームの一員としての勉強に取り組んだ1年であります。

2年目は1年目の経験を生かし、担当クラブが坂本ガバナーの地区戦略計画に基づいて、クラブがより効果的に運営されているかについてしっかりとガバナーに報告出来るよう努力してきました。幸いにしてどのクラブもクラブ協議会には十分な時間をかけ熱心に取り組み、しっかりした活動計画が立案され、ガバナー公式訪問時のクラブ協議会でも発表されました。その後もこの計画が計画通り遂行されたとの報告を受け、大変喜んでいる次第です。各クラブの会長がリーダーシップを発揮され、それぞれクラブの個性、特性を生かした計画が十分遂行されたものと思っております。

只、地区内のどのクラブも同じであろうと思いますが、我がグループクラブでも会員増強がクラブ最大の悩みとなっていました。会員増強は永久の課題ではありますが、今やクラブの存続問題にまで発展している重要課題であろうと考えております。各クラブの会員一人一人がもっと真剣にこの問題に取り組み、会員増強問題を共有し、いろいろな角度より会員増強の方法を探ることが必要であると痛感した1年であります。

**武生ロータリークラブ創立60周年記念
ネパール国ジョムソン、
ムスタン・エコミュージアム
屋根改修事業**

武生ロータリークラブ
Tadashi Okumura
2013-14会長 奥村 忠



今年度、武生ロータリークラブは、創立60周年を迎えるにあたり、20年前にネパール国ジョムソンにRI第2650地区の世界社会奉仕事業(WCS)として建設された“ムスタンエコミュージアム”的屋根改修工事に地区補助金を頂いて取り組むこととした。

このエコミュージアムは、我がクラブの大先輩、そして京大山岳部に所属した故林一彦氏が当地区のガバナーを勤めた際、マヘンドラ国王自然保護財団やヒマラヤ保全協会との協力で建設されたものである。当時、現地で建設が進む一方、我がクラブでは“ナマステ基金”を設け、エコミュージアムやネパールの応援に取り組もうとしていた。が、不幸にも林バストガバナーは故人となり、その基金は宙に浮くこととなった。

ところが一昨年、ふとしたことから“エコミュージアム”的ことが話題となり、昨年2月、佐々木直前会長他3人が現地を訪ねたところ、気候変動による雨漏りが発生し、屋根の改修工事を懇願された。以上の経緯で今年度、クラブ創立60周年、エコミュージアム建設20年を記念して、先のナマステ基金と地区補助金を活用してのネパール・ジョムソン事業がスタートしたのである。

昨年9月、雨期の終了を待って早速メンバー2人がネパールへ赴き、ジョムソンの関係者と打合せ、資材などを手配した。その後メールなどを使って現地と連絡を取りながら、工事の進捗を見守ってきた。そしてこの2月、現地ジョムソンを、メンバー6人と共に訪問した。屋根改修工事は、例年ない悪天候のために、7割程度の進捗ではあったが、4月末までには終了すると聞き、今後、大雨になんでも雨漏りなどで悩むことはないであろうと思うと安心した。また本事業では、ジョムソンの人々の生活改善にコンピュータを、更に現地の小学生には、武生東高校インタークトクラブの協力で集められた、使い古しではあるが、バレーボールなどを併せて寄贈したところ、関係者、特に子供達の喜びようは大変なものであった。他ジョムソン周辺やカトマンズ、ボカラを観光したが、特にカトマンズRCと交流ができたことは、20年前の話題が登場するなど大変感慨深いものとなった。今回のこととは、当クラブの国際奉仕や武生東高校IACの活動にとって大きな刺激となり、今後のクラブの更なる活性化に役だったと思われる。

最後に本事業にあたり、坂本ガバナーはじめ他多くの関係各位にご支援を頂いたことに心よりお礼申し上げます。



国際ロータリー第2650地区 2013~2014年度 3月 会員の動き

3月 入会者		
クラブ名	氏名	職業分類
福井東	三田村欣昭	自動車リサイクル業
福井東	辻 加津己	総合建設業
福井フェニックス	田中 義孝	整形外科医
大津	佐藤 祐子	旅館

クラブ名	氏名	職業分類
栗東	谷崎 潤	競馬会
京都	富田 泰成	仏教
京都北東	井上 和彦	記帳代行・経営コンサルタント
京都北東	時田 猛	室内装飾
京都北東	長谷川道明	建築設計コンサルタント

クラブ名	氏名	職業分類
やまと西和	細井 生雄	住宅用サッシ・ガラス販売
奈良	下村 雅也	旅行業
京都北東	田埜ひさよ	建築設計
京都北東	鳴谷 正	食品・給食販売

3月 退会者	
クラブ名	氏名
福井北	田口 慶博
福井	森本誠一郎
福井東	大西 博之
福井東	鶴原 敦
敦賀	清水 健治
大津	笛川 宗男
大津	中村 好彦
近江八幡	高田 克重

クラブ名	氏名
近江八幡	古川 洋一
彦根南	浅野 浩司
栗東	林 佐智夫
京都西	山田 武司
京都	末廣 聰
舞鶴東	長田 浩幸
京都	小森 秀樹
京都山城	平川 隆
京都	西野 敏哉

クラブ名	氏名
京都	太田 茂
京都	藤田 正樹
京都	畠田 祐吾
京都	福島 和義
京都	良知 畏
京都南	上野 修二
京都南	北川 義洋
京都山城	吉村 浩至
京都八幡	田中 恒清

クラブ名	氏名
宇治鳳凰	藤田 健
宇治鳳凰	矢野喜久男
奈良	田中 要
奈良	長崎 行生
奈良	畠 正博
奈良	川村 純一
奈良	由村 俊樹
平城京	弓場 一仁
福原	寺田 典弘

クラブ名	氏名
奈良大宮	濱田 英資

ご逝去会員

地区広報賞事業
3月29日~4月30日まで烏丸公共地下道ギャラリーに展示いたしましたロータリー希望の風奨学金
感謝状をいただきました

Kyoto/Nara/Shiga/Fukui
R.I.D.2650
2013-2014

国際ロータリー第2650地区

2013-2014年度 ガバナー 坂本 克也

■ガバナー事務所 〒600-8216

京都市下京区東坂小路町614番地 新京都センタービル5階520室

[TEL] 075-343-2650 [FAX] 075-343-2651 [E-mail] gov2013-14@rid2650.gr.jp